

姉妹町「石川県中能登町」への 寄附金を募集しています

紀宝町では、令和6年能登半島地震で被災した、姉妹町「中能登町」を支援するため、募金箱の設置、およびふるさと納税の災害支援代理寄付金を行っています。
みなさまの温かいご支援をよろしくお願いします。

募金箱の設置

以下の施設にて中能登町、能登半島地震災害義援金の募金箱を設置しています。

【設置場所】

- ・紀宝町役場 1階ロビー
- ・相野谷診療所 受付前
- ・はぐくみの森 1階事務室前
- ・まなびの郷 1階事務室前

【受付期間】

当面の間



▶詳しくは役場福祉課 (☎33-0339) まで。

ふるさと納税の災害支援代理寄附

被災地の自治体の負担を軽減するため、紀宝町が中能登町へのふるさと納税による災害支援を代理で受け付けます。

【受付期限】 3月31日(日)

【支援の申込方法】

右記QRコード(ふるさとチョイス災害支援)から手続きしてください。



【注意事項】

- ・この寄附は「ふるさと納税」の対象です。(寄附金受領証明書は紀宝町長名で発行します。)
 - ・災害支援のため、お礼の品はお送りしません。
 - ・寄附は2,000円からで、決済方法はクレジットカード決済のみです。
 - ・紀宝町在住の方も利用可能(控除の対象)です。
- ▶詳しくは、役場産業振興課 (☎33-0336) まで。

つむぎつむぎ

能登半島地震

1月1日の午後4時10分、テレビでお正月番組を見ていたときのことでした。テレビから速報が流れ、能登地方の地震や津波の様子、火災が広がっていく様子が映し出され、とても胸が痛んだのと同時に、この地域で近い将来発生すると言われていている、「南海トラフ地震」への備えの重要性を改めて感じました。有事の際には、落ち着いて行動することがむずかしくなるため、定期的に避難経路や非常用持出袋の中身を確認することや、地域での防災訓練などには積極的に参加し、「地震が発生したらすぐ逃げる」を実践して、癖をつけることが大切だと思います。姉妹町である石川県中能登町をはじめとする、被災地の1日も早い復興をお祈り申し上げます。
(備えあれば憂いなし 桑原菜央)

勝手に保護者目線

広報担当となつてから早9年。成人式、二十歳を祝う会にはほぼ毎年取材に行かせていただいています。今年の参加者たちは僕が広報担当1年目のとき小学6年生の学年だったみなさん。ファイナダー越しにこちらから一方的に見ていただけの関係なんですが、あの時の小学生たちが立派に成長されている姿を見て、感慨深い気持ちになりました。インタビューで何人かとお話しさせていただきました。みなさん自分の夢や目標をしっかりと話されていたのが印象的でした。ご協力いただいたみなさんありがとうございました。
(初めのはしゃぎっ子はもうすぐ中学生! 愛野裕基)

